

- ・緊急避妊薬の OTC 化
～試験的運用では先に進めない～
- ・4 年ぶりのリアル思春期学会
に参加して
- ・私のオフタイム
～ふるさと納税挑戦してみました～

緊急避妊薬の OTC 化 ～「試験的運用」では先に進めない～

院長 村口 喜代



女性の意図しない妊娠を防ぐため、緊急避妊薬へのアクセス改善を求める声が挙げられ、2021（令和 3）年 6 月から、厚生労働省の「医療用から要指導・一般用への転用に関する評価検討会議」において緊急避妊薬のスイッチ OTC 化が議論されてきた。

私は産婦人科医として、緊急避妊薬の OTC 化は今日の日本社会の SRHR（Sexual Reproductive Health and Rights）を前進するためにとっても必要とされていると思う。

緊急避妊薬の安全性については、WHO が 2010 年に、①思春期を含むすべての女性に安全に使用できる②重い副作用や長く続く副作用はない③子宮外妊娠のリスクは増加しない④将来の妊孕性に影響を与えないと発表しており、これまで多数の処方経験でも問題に遭遇したことはない。

2019 年 7 月オンライン診療が解禁された。地理的要因がある場合、医師が女性の心理的な状態に鑑みて対面診療が困難であると判断した場合においては、初診からオンライン診療を行うことが可能とされた。オンライン診療に基づく緊急避妊薬の調剤の研修を修了した薬剤師は、2021 年 4 月の時点で 8940 名に達した。

昨年末から今年 1 月にかけて、OTC 化に対するパブリックコメントは 46312 件、97%が賛成との結果だった。2017 年時 348 件と比較すると、世の中の関心の高まりは急増した。

厚労省は、令和 5 年 6 月 26 日に緊急避妊薬の処方箋なしでの薬局での入手、OTC 化について、地域の一部薬局において「試験的運用」することを決めた。

「試験的運用」とは、限定された薬局で販売され、調査研究することを目的にする。2024 年 3 月にかけて調査を行う方針とのことである。緊急避妊薬の調剤実績のある薬局を中心に、調査研究に協力してくれる薬局は、原則①～④の条件を満たす薬局とする。

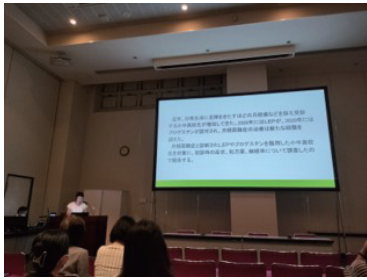
- ① オンライン診療に基づく緊急避妊薬の調剤の研修を修了した薬剤師が販売可能
- ② 夜間及び土日祝日が可能
- ③ プライバシー確保が可能な販売施設（個室等）を有する
- ④ 近隣の産婦人科医、ワンストップ支援センターとの連携体制を構築可能

あまりにも厳しい条件であり、試験的運用に参加できる薬局はほとんどないということである。今後の動向を見守っていきたい。

緊急避妊で当院を受診したほぼ 8 割は 10 代 20 代の女性である。婦人科受診が初めてである方も多く、避妊薬の選択に繋がり、時には性感染症が見つかり、月経痛・子宮内膜症と診断されることもあり、結果として女性の健康管理に寄与してきたことも事実だ。緊急避妊薬の OTC 化の実現は、思春期から気軽に婦人科を受診できる社会を作っていくことの課題と同時進行していくことが強く求められている。

4年ぶりのリアル思春期学会に参加して

看護師 菊地香織



第42回日本思春期学会総会が8月26日～27日に東京のシェーンバッハ・サポーにて4年振りにリアル開催されました。テーマは「思春期学の進歩と将来を語ろう！」でした。今回、当院を受診し「月経困難症」と診断された小中高校生の女の子たちが、治療によって日常生活や学校生活が大幅に改善され、心理面でも変化があったことなどを聞いていたため、発表としてまとめる事にしました。

月経困難症と診断されLEP（Low does Estrogen Progestine いわゆるピル）やプロゲステン（黄体ホルモン剤）を服用した小中高校生を対象に、初診時の症状、処方薬、継続率等について調査しました。加えて、半年以上継続服用している対象者に同意を得て、服用中の困り事や服用後の体調の変化等についてアンケート調査を行いました。その結果、初診時の症状では「月経痛」が最も多く、「母の勧め」で受診した方が62.2%でしたが、「本人の意思」での受診も27.0%を占めました。服用を開始した時の社会的立場は「高校生」が多くを占めましたが、「小中学生」も2割以上おり、半年以上服用を継続した方が78%を超えました。興味深かったのは、初経年齢が「10歳以下」と答えた方が、高校生では13.6%だったのに対し、小中学生では29.3%であり、約3割が10歳までに初経を迎えていたことです。

服用中の困り事として「不正出血」が最も多かったのですが、受診して相談したり、看護師への電話相談等によって不安がなくなり、途中で中断することなく継続服用できているようです。何より内服を始めたことで、学校を休んだり早退したり、保健室利用や部活に参加できなかった生活から、学校を休まなくなった、早退や保健室利用が無くなった部活に参加出来るようになったことが思春期女性にとって大きい変化だったのではないかと思います。月経は毎月起こることであり、女性とは切っても切り離せないものです。その毎月の月経期を痛みや体調不良が原因で不快に過ごすのではなく、苦痛を最小限に抑えながら短い学校生活を楽しみ、その時にしか出来ない経験を思いっきりしてもらいたいと思っています。

海外ではピルのことを「ライフデザインピル」とも言います。女性1人1人の日常をその人に合ったライフスタイルで過ごせるように選択肢の1つとして情報を提供できるよう、今後もご本人や家族の訴えを尊重・傾聴し、いつでも相談できる関係作りとサポートシステム作りに努めていきたいと思っています。

私のオフタイム ～ふるさと納税 挑戦してみました～

医療事務 川本陽子

今回、初めてふるさと納税に挑戦してみようと思いました。
 私の子供たちも、2年前くらいから始めていて教えてもらいながらチャレンジしました。
 どうせ税金を支払うのなら、返礼品をもらったほうがお得だなと思いました。
 返礼品をいただいて、所得税の還付や住民税が控除されるので頑張りました。私は今回、日用品・食料品いろいろ悩みましたが、福岡県飯塚市のハンバーグ（冷凍20個）にしてみました。
 まだ品物が届いていませんが、今から楽しみに待っています。



臨時休診

- 現在、休診の予定はありません
- 年末年始のお休みは、
 のちほどホームページに掲載
 いたします。

編集後記

とても暑かった夏が終わり、秋の気配を感じるようになりました。
 涼しく爽やかな風に綺麗な空・・・いい季節ですね。
 新型コロナウイルス・インフルエンザは相変わらず流行しておりますので、
 引き続き感染予防に努めましょう😊

